

重点項目（3 か年計画 2022～2024 年度）

1. 利用者の権利擁護、権利尊重について、法人の 4 つの基本指針と倫理綱領をふまえ本質的な理解を全職員に深める
2. 感染リスク対応を継続するとともに、災害時等の事業継続について危機意識をもってより現実的・具体的なマネジメントを行う
3. 回復基調にある 2023 年度を踏まえ 2019 年度水準を目指し財政状況の健全化を図る

〔 〕 内推進主担当

1. 経営基盤の安定化

〔経営管理戦略会議〕

- （1）2024 年度介護報酬改定を踏まえ積極的に加算を取得する仕組みを構築する
- （2）生産性向上を目指し、ICT の活用等組織的にとりくむ
- （3）法人ブランディングのための広報活動に取り組む
- （4）BCP を充実し BCM を確立する
- （5）事故発生と苦情件数の最少化と再発防止に努める

2. 採用、育成と働きやすい職場づくり

〔人事管理戦略会議〕

- （1）人材確保と定着のために本部と施設で重点的に取り組む
- （2）倫理綱領の浸透と職務要件の活用によるスキルアップをはかる
- （3）超過勤務を削減し 法人内副業等勤務の弾力化を検討していく
- （4）外国人就労をはじめ新たな人材活用を具体的に検討する

3. 利用者サービスの向上

〔各施設経営会議・ホーム・センター連絡調整会議〕

- （1）適切な個別支援計画の策定と日々の実践・記録を徹底する
- （2）医師をはじめとする医療専門職の専門力を更に適宜適切なサービスにつなげる
- （3）当事者・家族の参加協力のもとで生活の充実を目指していく
- （4）ICT 等を活用しサービスの質の向上と職員の負担軽減を実現する
- （5）積極的な加算取得によりサービスの質の証とする

4. 地域とのつながり

〔各施設経営会議・支援センター連絡調整会議〕

- （1）地域包括ケアについて高齢施設・母子施設の専門性をいかし、積極的に地域との連携を図るとともに個別支援を深めていく
- （2）災害時対応について地域と協働するとともに福祉避難所等の役割を果たす
- （3）地域公益事業を拡充する

5. 特記事項

- （1）適正な職員配置、サービス向上、人件費適正化と運営基準・加算体系の全体像を確立する
- （2）80 年史編集会議を発足し、編纂をすすめる
- （3）府中市の地域包括支援センター再編に伴い白糸台文化センターエリアに新たな事業所を設置する

〔2020 年度から 2022 年度のコロナ禍の 3 か年から脱皮した 2023 年度を踏まえ、2024 年度は変革する意識をもって積極的に事業や業務の見直しをはかり、新たな取り組みに着手し、2025 年度につなげる〕